

第 3 6 回 由利本荘市行政改革推進委員会	
開催日時	令和 6 年 1 0 月 1 7 日（火）午後 2 時 0 0 分～午後 3 時 0 0 分
開催場所	由利本荘市役所 5 階 第 8 会議室
出席委員（敬称略）	
委 員	水 野 衛（秋田県立大学システム科学技術学部 学部長）
委 員	鈴 木 貴 大（由利本荘市商工会青年部 部長）
委 員	佐々木 奈美子（由利本荘市商工会女性部 大内支部長）
市出席者及び事務局	
総 務 部 長	高 橋 重 保
総務部行財政改革推進監	小 川 裕 之
総務部行政改革推進課課長	佐 藤 夏 樹
総務部行政改革推進課参事	森 大 樹
総務部行政改革推進課主査	鈴 木 顕
※「1. 開会」から「2. 委員長あいさつ」までは事務局が進行。「3. 案件」以降は委員長が進行。	
1. 開会	
2. 委員長あいさつ	
・水野委員長よりあいさつ	
3. 案件	
（1）第 4 次行政改革大綱実施計画の進捗状況について「資料 1」	
・事務局から資料に基づき説明	
【質疑応答】	
（質問）実施計画の変更については、実施年度のみ延びたということか。それだけ難しいということか。	
（回答）変更となったものは、すべて期間が延びております。例えば、要介護者の支援について、その前段階でのミニデイサービス等を進めていますが、なかなか手上げる町内がない状況です。	
（意見）次回以降の会議についての意見だが、○△のみの表示でなく、1 行程度でも理由が書いてあればこちらも意見も言いやすい。	
（回答）よりわかりやすくなるよう工夫して参ります。	
（2）第 4 次行政改革大綱の延長について「資料 2－1」～「資料 2－4」	
・事務局から資料に基づき説明	
【質疑応答】	
（質問）総合計画と大綱が 1 年ずれていたのはなぜだったのか。今回の延長後の整合はどうなるのか。	
（回答）総合計画が市長任期を考慮して期間変更となったので、それに併せて大綱も延長します。また、新たな大綱の期間も総合計画と同じ 4 年とする予定です。	
（質問）体育協会が法人化しているが、協会はどうやって原資を出しているのか。	
（回答）アクアパル、ナイスアリーナの指定管理や、また会長さんの努力で施設の管理受託等を積極的に受けるなどにより、収入を増やしております。	
（意見）マリーナオートキャンプ場はせっかく出来た施設なのでもったいない。地域おこし協力隊が何かやってくれるのであれば有り難い。	
（回答）市では合併後、全ての地域に類似施設がある状況となり、経費がどうしてもかかるため、利用率	

が低いものなど、状況を見ながらスリム化を図っている段階です。

(意見) 小中学校も統合されてかわいそうではあるが、少人数でやっていくのも、それはそれでかわいそうではある。

(意見) 資料2の4について、令和5年度までの実績を書いている項目もあれば、書いていない項目もあり、進捗状況がまったく見えないので、意見のしようがない。令和7年度まで延長する理由も、うまく進まず延びているというような印象の項目がけっこうある。計画を立てて目標に対して何%進んだという進捗状況や、成果も見えればもっと意見しやすい。成果・実績が見えれば「こ延ばしてもしょうがない」等の判断ができる。計画に対しての進捗状況があったほうがよい。

(回答) 毎年度の成果を書いたシートが別にありますが、それを全部出すと膨大になるので、その辺りは考えてみたいです。8年度から新しい大綱になりますが、もっと効果がわかりやすいものを作る予定です。

(質問) 資料2－4はこうした委員会のみでなく公開したりしているのか。

(回答) 行政改革推進本部会議でも使っておりますし、広く公開しております。

(意見) 大量な資料でも困るが、まとまりすぎていても意見につながらないので、データを共有するなど良い方法があればよい。

(回答) 今年の事業で、会議用にタブレットを配布するしくみを導入するので、今後そうしたことができればと考えております。

(3) 第三セクターの経営改善計画の進捗状況について「資料3」

・事務局から資料に基づき説明

【質疑応答】

(質問) フォレスト鳥海もやはり経営が厳しいのか。

(回答) コロナ禍の際は、人流は減りましたが、いろいろな支援制度がありかえって収入は増加していました。今はそれも無くなり厳しい状況です。

(質問) 清算についても市が関与するのか。

(回答) 清算する法人については、設立や、その後の経営にも関わっているので、清算についても、市が債務の肩代わり等を行い進めております。

(質問) 鳥海高原ユースパークが指定管理している範囲は？

(回答) 牛乳の工場、展示販売施設、コテージです。

(質問) 土田牧場となぜこんなに差があるのかなと思う。

(回答) 元々ミルジーはジャージー牛振興から始まっていますが、牛の特性から採算が取れにくく生産者も厳しくなっていて、乳価の優位性も無くなったため、生産農家は最盛期に500軒ほどだったものが、現在は1軒のみとなっており、振興そのものについても検討の必要があります。

(意見) 振興のための施設ということであれば、役割は終わっているのではないかとも思われる。こういう施設は単独では難しい。エリアで儲かるようにしないといけない。

(意見) 市内の道の駅も1つあればよいのではないかと思う。市として多くの施設をバックアップしていくのはしんどいと思う。

(質問) 道の駅東由利のように軽トラ市をやるなど、工夫すれば良いと思う。

4. その他

・事務局より、次回開催予定等を説明。

5. 閉会

